

倫理哲学グランプリ 2022

課題文

- ① 悪徳はいくらでもたやすく手にはいる。そこに至る道はなだらかで、悪徳はすぐ近くにある。しかし、不死なる神々は（人間たちに対して）徳の前に汗を置いた。そこに至る道は長く険しい。はじめは起伏が多いが、しかし頂上に行き着けば、その後はどんなに困難でも行き着くことはたやすい。

ヘシオドス『仕事と日』

- ② 世界を合理的に見る者にとって、世界の側は合理的な側面を見せる。その関係は相互的である。

G・W・F・ヘーゲル『哲学史講義』

- ③ 生きていくうえで大切なもののなかには、商品になると腐敗したり墮落したりするものがあるということだ。したがって、市場がふさわしい場所はどこで、一定の距離を保つべき場所はどこかを定めるには、問題となる善—健康、教育、家庭生活、自然、芸術、市民の義務など—の価値をどう測るべきかを決めなければならない。これらは道徳的・政治的な問題であり、単なる経済問題ではない。

マイケル・サンデル『それをお金で買いますか』

- ④ 下手な真実なら知らない方がいいのに。

三浦大知『仮面ライダーエグゼイド』EXCITE